

新聞各紙一面比較

F-5
コロナ禍

～違いを見つけその意味を考えよう～

【 対象 】 一般、教員、児童・生徒（高学年向き）他

【 時間 】 90分

【 会場 】 教室 会議室 など
キットの資料を掲示できる広さが欲しい

【参加者の持ち物】
筆記用具 など

【準備】 9-6 2-1 2-7 2-8
(活用プラン A-1-1 A-1-2 A-1-3 A-1-4
なども参照)

【 講師 】
教員で可能だが、新聞の違いは講師がいると
助かる。新聞博物館に相談することもできる

【 活動の流れ 】

- (1) 一面を見て、同じようなものや異なるものを見つけて発表しあう。(キット9-6)
キット9-6の一面を、事前に資料を廊下等に掲示しておき、休憩時間に見ることができ
るようにしておくとうい。
- (2) 講師による新聞の違いの説明(講師)(2-1 2-7 2-8 A-1-1 A-1-2 A-1-3 A-1-4 参照)
・全国紙・地方紙などの特色を、北海道新幹線開業の新聞などで説明(2-1 2-8)
情報の意義は、立場や地域などによって違うことを確認
- (3) キット9-6で見つけた特徴が、なぜそうなっているのかを考える。
・②で学んだ新聞の違いを参考に、グループで話し合う。
・コロナ禍についても、地域や業界などにより重要視することが異なっていて、情
報の価値は地域や立場によって多様であることに気づかせたい。
- (4) 気づいたことを発表する。
- (5) これから新聞など情報に向き合うときに注意したいことをまとめる。

【 その他 】

- ・これが正解ということはないので、それぞれ出てきた意見や感想を尊重したい。
- ・小学校では5年国語で紙面比較を扱っている教科書もあり、その単元の際に取り上
げることができる。